

MAST

Mikawa Akabane Shizuoka Toyohashi

岡崎教区広報誌

2022年1月

第3号

発行所／真宗大谷派岡崎教務所

発行人／木嶋 孝慈

編集／教区教化委員会メディア部会

印刷／プラザー印刷株式会社

宗議会議員就任挨拶

研修会報告

見連公開研修会報告

てら活（お寺の活動紹介）

Google マイビジネスをはじめよう



宗議会議員就任挨拶

このたび、宗議会議員が改選され、岡崎教区から3名の議員が選出されました。また、酒井議員は新内局において参務に就任されました。向後4年間、宗門の運営にご尽力いただきます。

宗議会は参議会と共に宗門の最高議決機関である宗会を構成し、宗門の健全な運営を図っております。

今回は、就任された方々から抱負をお寄せいただきました。

第4組 淨圓寺
ふじい のぶゆき
藤井 宣行



2021年9月の総選挙において、3期目の当選をさせていただきました。振り返れば、2期8年のうち4年10カ月を参務として重い責務を担わせていただきました。

近年は新型コロナウイルス感染症の拡大や災害の頻発などもあり、また

長期的には人口動態の予測などに基づき、「宗門財政の縮充化」をはじめとして行財政を含む宗務改革が喫緊の課題となっています。大谷派が将来にわたってお念仏の教えを伝え続ける宗門として存在するため、将来も持続可能な基盤整備を今行わなければなりません。

2023年にお迎えする『宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要』をひとつの機縁として、宗門が大きな転機を迎えているこの時期に、宗門の現実を直視し、引き続き宗門に対する責任を担ってまいります。



高岡組 西雲寺
さかい ひさし
酒井 良



このたびの宗議会議員任期中に『宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要』をお迎えすることとなるこの大事な時期に当たり、身の引き締まる思いです。

さらに、当初よりこの法要を機縁とし将来にわたって持続可能となる宗門体制の構築を目指すため、このたびいよいよ行財政改革に向けた取り組みが提示されました。

なんとしても成し遂げなければならない改革ですが、そのためには宗門に携わる一人一人が主体的に関わっていただくことが大切であると考えます。

現代の人々から必要とされる宗門の未来像を思考していくためにも、これまで以上に皆様からのご助言ご意見が不可欠です。大谷派教団がより良い方向に進むよう共に考えてまいります。

第25組 明勝寺
みしょうしやうじ
すきうら あきみち
杉浦 明道



このたび、宗議会議員3期目を迎えることとなりましたが、次のような願いを持って宗議会に臨みたいと思います。

一つは、同朋会運動の推進であります。本来、大谷派の同朋会運動は、他の伝統教団にも見られた単なる信仰運動というのではなく、教学に根ざした運動でありました。しかし、それを見失っている宗門の現状があるように思います。

言い換えれば、同朋会運動は、教団を守る運動ではなく、教団を挙げての教学運動、大乗仏教運動であったと言っていでしょう。だからこそ「人類に捧げる教団」と言われたのです。

今一つは、「同朋の公議公論」の実現に向けて、より多くの宗門構成員の意見を柔軟に反映できる形に変えることです。宗門活動を活性化させ、宗門人の宗政参加を促すための基本的な土壌整備が必要であるということです。

「別院さんの公開講座」

静岡別院



静岡別院では、2009年より毎年6回（2・4・5・6・10・11月の13日）の公開講座を開催しています。別院の崇敬区域は静岡県全域と広範囲であり、そのため大半の参詣者にとって、別院の法要や行事に足をはこんでいただくことは、長時間の移動や高速道路料金や新幹線代などの交通費が大きな負担となります。極端に言えば、静岡別院へ参詣するのも御本山（東本願寺）に参詣するのも感覚的には変わらないとのこと意見を聞くこともあります。

この講座は、このような状況を理解した上で、「このテーマのお話は聞きたい」「この講師のお話は聞きたい」など、「聞きたい」をご縁として別院へ足をはこぶ聞法の間としています。また別院を身近に感じていただきたいの思いから、親しみを込めて「別院さんの公開講座」と名付けて開催されています。

10年を経過した現在では、崇敬区内の寺族の方々やご門徒はもちろん、真宗門徒以外の方々など、毎回20〜30人ほどが参加されます。時折、東京都や愛知県・三重県・岐阜県などからも足を運んでくださいます。「聞きたい」をご縁に、今後も聞法の場を開いていきます。次回については「おいでんみりん」のページに詳細を記載しております。ぜひお越しください。

「教区門徒会研修」

教区教化委員会研修部会



2021年11月29日、2021年度第1回教区門徒会研修が岡崎教務所にて行われました。

これまで岡崎教区では、教区門徒会員の任期3年の間に5〜6回研修を行ってきましたが、新型コロナウイルスの流行以降は安全を第一とし、開催を見送ってきました。そのため、今回は約2年ぶりの開催となり、その間に教区門徒会員の改選が行われたので、新任の方々にとっては初めての研修でした。

今回は「門徒会員としてお寺・組・教区・本山について聞きたいこと、知りたいこと、心配なこと」を皆さんに聞かせていただくことを主な内容としました。その理由として、前任期中に行った研修での意見から「お寺さんと意見を交わし合う機会が少なく、門徒の思いが届きづらい」という課題が見えてきたということがあります。それを受け、今期の研修では、まず皆さんがお寺のどういうことに関心があるのかをお聞きして、そこから研修の内容を企画していくこととしました。

新任の方も多かったので、意見が出てこないのではないかという不安もありましたが、班別座談の時間では活発な意見交換が行われました。今後の研修がいたいた意見をも十分に活かしたものとなるよう、部会で検討していきたいと思っています。

2021年10月22日に岡崎教区児童教化連盟の公開研修会を開催いたしました。今回は、毎年開催していた「児童夏のつどい」の新たな開催方法の模索や、寺院子ども会、児連の巡回活動などに活用できるように、ミニキャンプファイヤーとゲーム実践の研修という内容にしました。

まず、「児童夏のつどい」に代わる行事としてキャンプファイヤーを計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大にともなう緊急事態宣言もあり、延期を重ねて10月開催となりました。これまではボーイスカウトに協力していただき本格的な井桁を組んで行っていました。が、来年度以降の開催方法を考慮し、児連の備品のバーベキューコンロで1時間ほどで燃えるように薪を用意し、ミニキャンプファイヤーとして行いました。

その火を囲み、キャンプファイヤー開催時のみならず寺院子ども会でも実践できるゲームをスタッフがそれぞれ発表しました。



研修会のようす

◆「バースデーチェーン」

参加者が誕生日の月日の順番に言葉を発せずにジェスチャーだけで並ぶ。言葉を発しない点の特徴。

◆「アブラムシ踊り」

夏のつどいで昔からキャンプファイヤーで踊られていたアブラムシを模した踊り。動きがコミカルで小さい子ども大人も楽しめる。

◆「座布団レース」

座布団2枚を使い尺取虫のように進みながら複数組に分かれてレースをする。野外で行う場合にはマットを使うと良い。

◆「お玉レース」

お玉やスプーンにボールをのせて落とさないようにレースをする。身近にあるもので代用可。

◆「八百屋さん」

歌いながら、司会者が八百屋さんにある品物を言った時は手を叩き、無いもの時は手を叩かないというゲーム。現代の子どもには「八百屋」の説明が必要



小さいお子さんも楽しんでいました

になることもあるが、それによりコミュニケーションが深まる。

◆「じゃんけん列車」

じゃんけんで勝った人の後ろに負けた人がくっついていく、締めくくりに良いゲーム。

◆「ジェスチャークイズ」

ジェスチャーでするクイズ。出題者は子どもでもできるので盛り上がる。

今回の研修会で行った内容は寺院子ども会や児連の巡回活動におおいに参考となるものでした。今後もこのような研修会を行っていきたいと思いますので、ぜひご参加ください。

また、「児連の活動に参加してみたい」という方も募集しております。岡崎教務所(0564-2212136)までご連絡ください。お待ちしております。



ミニキャンプファイヤーの準備



一つひとつの法座のご縁を大切に

～仏事の『しおり』配布の取り組み～

松平組 かいふくじ 皆福寺住職 石川 仁 いしかわ ひとし (1975年生まれ) 住所：愛知県豊田市幸海町神田9番地

かいふくじ 皆福寺は本山の寺院活性化支援室が主催する「門徒と僧侶で創る元気なお寺アワード」を受賞。

皆福寺では、数年前からご門徒宅での仏事をより充実したものとする取り組みの一つとして、住職が独自に作成した『しおり』の配布を行っております。この『しおり』は、門徒宅へ法要にお伺いした際、法要が始まる前に、お参りする方全員に施主から配布いただくものです。

『しおり』の内容は、B5版の両面印刷二つ折りで、「法要次第・法語・法話コラム・仏事の作法やお内仏のお荘厳について」で構成されています。現在のところ、7種類（法事用、お盆用、七日参り用へ4種類、百ヶ日法要用）を作成しており、特に法事用とお盆用については、毎回同じ内容とならないようにするため、年に一度、再編集と改訂を繰り返しています。

『しおり』については、本山出版部より同様の趣旨のものが発行されていますが、本山のものと大きく異なる点は、①法要次第が入っていること。②法話の際、『しおり』との連動性があること。③適時改訂が加えられること。④住職自身の言葉で書かれており、寺院としての独自性があることなどです。

お参りいただいた方の反応としては、法要前に配布することによって、法要の始まる前や休憩時間に目を通していただける光景をよく目にします。また、『しおり』に「法要次

第が入っているの、今どこまで進んだのか、これからどんなお経が読まれるのかがよく分かる」、「読んでから法話を聞くとよく理解出来る」などの声もいただいております。

『しおり』作成と配布は、教えを伝えるツールとして大変有効ですが、さらに、ご門徒とのコミュニケーションを深める意味でも大きな役割を果たしていると思います。

実際にご門徒から「お寺さんにいろんなことを聞くには勇気がいる。こんなことも知らないのかと思われたり、叱られたりしやしないか」ということがどうしても頭をよぎる。また、聞いてお寺さんが答えられなく、恥をかかせてしまつてはいけないという思いもある。このような手作りの『しおり』をいただくという聞きやすい」という感想をいただいたこともあります。

昨今の新型コロナウイルスの流行は、マスクの着用に象徴されるように、私たちの生活様式を大きく変化させました。そして、その事はお寺の活動においても例外でありません。長年、寄り合い・談合のスタイルを教化の中心に据えて展開してきた真宗寺院にとっては、「密を避けなければいけない」という状況は、今まで受け継いできた教えを伝える手段を著しく制限されることに他なりません。そんな中、インターネットを利用した法話の配信や

文書伝道を充実させていくとする取り組みなど、新たな展開を試みるお寺の活動もお聞きます。

このたびのコロナの流行は、教えをいかに伝えていくのか？たえ小規模であっても、一つひとつの法座のご縁を、どう大切にしてお勤めさせていただくか？その新たなアプローチを問われているように思います。



住職作成のしおり



皆福寺外観



Googleマイビジネスを始めよう

Google マイビジネスって何？

Google のマップや検索といったサービス上に情報を表示し、お寺などの情報発信をコストをかけずに行える便利なツールです。

というと「うちのお寺には関係無いかな」「そこまで積極的に情報発信する気も無いし」と思われる方もいるかもしれませんが、しかし、Google マイビジネスの情報は、Google が勝手に作成し、マップなどに反映されています。

※掲載拒否は寺院などは非常に難しいです。



登録してみよう

①Google アカウントの取得

ご自身のアカウントとは別に、お寺の Gmail アドレスの取得がお勧め。もちろんご自身のアカウントを管理者に追加することも可能です。

②地点登録

ほとんどのお寺は既に登録されていると思います。Google マップで探してみてください。



無い場合

→Google マイビジネスの新規登録へ
ガイドンスに従って情報を入力、ハガキによる確認で登録完了。

正しい位置にある場合（殆どこちら）

→ビジネスオーナーですか？をクリック。

もし他の人がビジネスオーナーになっている場合でも慌てないでください。リクエストを送って 3 日間返信が無ければ新規でオーナー登録ができます。

オーナー登録が完了したら、簡単なホームページの作成もできます。写真などを投稿して魅力あるお寺をアピールしてください。

お問い合わせは岡崎教務所までお願いいたします。



みんなの掲示板 おいでんみりん

日 日時 会 会場 講 講師 内 内容 テ テーマ 持 持ち物 費 参加費 対 対象 問 問合せ

※新型コロナウイルス感染症の影響により、急きょ変更となる場合があります。

教 区

「声明講習会」

日 1月14日(金) 14時～16時
2月15日(火) 14時～16時

講 岡崎教務所
岡崎教区准堂衆

内 当日参加者の希望に応じて決めます
持 真宗大谷派声明集又は大谷派声明集(上)、昭和法要式など

費 3千円(年間)

会 岡崎教務所

問 岡崎教務所

☎ 0564-2212136

「ハンセン病問題学習会」

日 1月20日(木) 14時～17時

講 訓覇 浩氏(三重教区金蔵寺住職・元解放運動推進本部委員)

内 なぜ大谷派がハンセン病問題に関わるのかということを知る。映画「一人になる」上映の後、講師からの講義 ※教師階補対象研修(一種)

費 無料

会 岡崎教務所

問 岡崎教務所

☎ 0564-2212136

「法宝物学習会」

日 2月22日(火) 13時30分～15時30分

講 山口 富藏氏(京菓子司「末富」会長)・山口 昭彦氏(本山内事部)

テ 東本願寺と京菓子「末富」

※教師階補対象研修(一種)

費 無料

会 岡崎教務所

問 岡崎教務所

☎ 0564-2212136

「法宝物展示会」

日 3月3日(木)～8日(火) 9時30分～16時

※最終日のみ15時30分終了

テ 「近現代東本願寺歴代の芸術文化」

内 歴代門首(21～26世)の作品(茶道具、墨画など)の展示

費 無料

会 三河別院東別院会館2階

問 岡崎教務所

☎ 0564-2212136

地 域

静岡別院

「別院さんの公開講座」(法話)

日 2月13日(日) 14時～16時

講 本多 雅人氏(東京都蓮光寺住職) 新型コロナウイルスは人生のひとつ縁

費 無料

会 静岡別院

問 静岡別院

☎ 054-25311737

赤羽地域教化センター

「真宗講座」

日 2月16日(水) 10時～14時

17日(木) 10時～

講 佐野 明弘氏(石川県加賀市蓮如上人御旧跡光闡坊住持)

有 志

「正信偈学習会」

日 ① 4月13日(水) 13時～

会 ① 三河別院東別院会館

日 ② 5月13日(金) 13時～

会 ② 豊橋別院

日 ③ 6月15日(水) 13時～16日(木) 9時～

会 ③ 三河別院東別院会館

日 ④ 7月4日(月) 13時～

会 ④ 第16組本證寺

講 四衢 亮氏(岐阜高山教区不遠寺)

内 正信偈のことばの解説だけでなく、私にまで伝わった本願の歴史、親鸞聖人のお心を深く掘り下げて学ぶ講座です。

問 小栗 貫次

☎ 090-425217146

テ 和讃に学ぶ「真宗の救い」

持 念珠、真宗聖典、大谷派修行集(赤本)、肩衣

費 5百円(1座につき)

会 赤羽別院親宣寺

☎ 0563-7212308

Shinran
850th
800th



南無阿弥陀仏

人と生まれたことの意味をたずねていこう



検索

慶讃特設サイト

組、有志で公開学習会の案内掲載希望の場合は教務所へお問い合わせください。
『MASTER』は年3回(1月・5月・9月)の発行予定です。紙面の都合で、掲載できない場合があります。

教区慶讃事業の取り組み

2021年10月27日、教務所にて第1回教区慶讃事業推進委員会が開催されました。

委員の委嘱、今後のスケジュールの説明などの後、正副委員長との互選が行われ、委員長に稲前恵文氏（六ツ美組本光寺・教区会議長）、副委員長に加藤勝男氏（第20組萬福寺門徒・教区門徒会会長）が選出されました。

今後委員会においてより良い岡崎教区の在り方を検討し、その実現に向けて尽力してまいります。



住職就任

第34組 蓮生寺 熊谷 祐介
〔2021年10月28日任命〕

第1組 唯念寺 最上 隆

第2組 福正寺 安藤 眞

〔2021年12月13日任命〕



編集後記

この度、岡崎教区広報誌『MAST』（以下『MAST』）は創刊から1周年を迎えることとなりました。振り返れば創刊当初から続くコロナ禍の影響により、取材・編集共になかなか思うようにはいかないものでありました。改めてではありますが、多くの方々のご協力、教区内の教化活動あつての『MAST』であることを再認識させられた1年間でした。『MAST』の出航状況、まずは「難航」といったところでしょうか。

しかし、そんなコロナ禍の状況にも良好の兆しが見え隠れするようになってきたことも確かです。今後、教区内における教化活動が当たり前に開催出来るようになることを編集者一同願っております。

今年も引き続き、ひとりでも多くの方に読んでもらえる『MAST』を目指していきたいと思っております。

（編集…あんどつ）

法語

私の知恵は大した知恵でない、
私の思案も大した思案じゃない

大河内了悟

大河内了悟

1897(明治30年)～1976(昭和51年)
愛知県西尾市生まれ。大谷大学教授、岡崎女子短期大学教授などを歴任。

※この法語は『日めくり法語 一語一遇』（東本願寺出版）より抜粋しました。教務所にてお買い求めいただけます。

みなさまの声をお聞かせください

『MAST』に対するご意見、ご要望をお寄せください。下記メールアドレスにて受け付けております。より多くの方に、手に取っていただける広報誌にするためにみなさまのご協力をお願いします。

岡崎教務所（MAST担当）okazaki@higashihonganji.or.jp



岡崎教区ホームページ



岡崎教区facebook